

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫1学年 国語 シラバス 総合

週5時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養うチカラ	広くて深い知識＋論理的な思考力→解決策を見出すチカラ						
学期目標	*	思考力を鍛え判断力を高め 表現力を養う(基礎)	*	思考力を鍛え判断力を高め 表現力を養う(応用)	*	思考力を鍛え判断力を高め 表現力を養う(発展)	*
学習単元	*	【国語A】 説明的文章 「自分の脳を知っていますか」 「全ては編集されている」 文学的文章 『ベンチ』『ふしぎ』 古典 「四季のたより 春花」「四季のたより 夏 水」 「四季のたより 秋 月」「四季のたより 冬 雪」 「小倉百人一首」 文法 「言葉の単位」「文の組み立て」 漢字(漢検5級)・書写 【国語B】 「正しい文字や表記、原稿用紙の使い方等のルールを正確に覚える」	*	【国語A】 説明的文章 「森には魔法つかいがいる」 文学的文章 『少年の日の思い出』 古典 「物語の始まりー竹取物語」 「蓬萊の玉の枝と偽りの苦心談ー竹取物語ー」 「十二支、月の呼び名」 「小倉百人一首」 文法 「単語の種類」「活用しない自立語(名詞・連体詞)」 漢字(漢検5級)・書写 【国語B】 「出題の目的を考えて題材を選び、客観的な表現を心がける」	*	【国語A】 説明的文章 『子どもの権利』 『言葉がつなぐ世界遺産』 文学的文章 『蜘蛛の糸』 古典 「故事成語ー中国の名言」 「漢文の読み方」 「小倉百人一首」 文法 「自立語(接続詞・感動詞)」 漢字(漢検4級)・書写 【国語B】 「書くときの注意事項に従って自己PR文を作成する」	*
教科書	『伝え合う言葉 中学国語1』(教育出版) 『中学書写 一・二・三年』(光村図書)						
副教材等	①『漢検 漢字学習トレーニング 5/4/3級』(日本漢字能力検定協会) ②『日常に使える役立つ文法』(正進社) ③『新・基礎の学習 国語1年』(新学社) ④『文章トレーニングノート』(第一学習社)						
観点	知識・技能	定期考査・単元テスト・休み明けテスト					
	思考力・判断力・表現力	定期考査・国語Bの評価					
	主体的に学習に取り組む態度	漢字テスト・国語Bの評価・平常点					

明星中学校 2024年度 第1学年 数学・数学演習 シラバス 総合

週(4+1)時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
養うチカラ	数量について基礎的・基本的な知識および技能を確実に習得し、これらを活用して問題を解決するために必要な数学的思考力、判断力、表現力等を育むとともに、基礎となる計算を通じて統合的に考える力を養う。また、図形について基礎的・基本的な知識および技能を確実に習得し、数学的に考える資質・能力を育成することを目指し、多面的に物事を見る力を通して問題を発展的、論理的に解決する力を養う。														
学期目標	*	負の数の考え方を理解し、計算が出来る。 文字式の特徴を知り、文字を活用することが出来る。 等号の性質を知り、方程式を解くことが出来る。				*	文章を読んで方程式を自分で立てることが出来る。 関数の考え方を理解し、活用が出来る。 平面図形について、いろいろな見方が出来る。				*	平面図形・空間図形について、いろいろな見方が出来る。 資料を整理し、そこから情報を読み取ることが出来る。			*
学習単元	*	1章 正負の数 正の数と負の数 加法と減法 乗法と除法 いろいろな計算 2章 文字と式 文字と式 文字式の計算 文字式の利用 3章 1次方程式 1次方程式				*	3章方程式 1次方程式の利用 4章比例と反比例 比例 反比例 比例と反比例の利用 5章 平面図形 平面図形 作図 円				*	6章 空間図形 空間図形 立体の体積と表面積 7章 データの利用 データの整理とその活用 確率 1年間の総復習			*
教科書	「これからの数学1」,「これからの数学1 探究ノート」(数研出版)														
副教材等	「Sirius21」(育伸社)														
観点	知識・技能	考查、単元テスト、アセスメントテスト(授業内小テスト)、レポート													
	思考力・判断力・表現力	考查、単元テスト、レビューテスト(復習テスト)、授業等での行動観察													
	主体的に学習に取り組む態度	レポート、考查・模試の解き直し、授業等での行動観察、振り返りシートの記述													

明星中学校 2024年度 第1学年 英語 シラバス 総合

週6時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
養う チカラ	英語を使って理解し、表現し、伝え合う力。様々な人や文化と関わる力。様々な活動を通して状況に応じたコミュニケーションを図る力。 英検5級合格を目指す。														
学期目標	*	小学校での学びを生かして、中学校での学びに向けてスムーズに接続する。基礎的・基本的な知識・技能を習得し、表現力を身に付ける。				*	5領域のバランスに配慮し、深い学びを引き出す言語活動を充実させる。				*	知識・技能を活用して話す/書く活動に取り組み、目的や場面、状況に応じて思考・判断し、表現する力を養う。			*
学習 単元	*	Starter 英語の文字や発音を身に付け、簡単な語句や表現を用いてコミュニケーションを楽しむ。 Lesson1-Lesson3 be動詞と一般動詞、助動詞can、疑問詞(what,who)、代名詞(him,her)を学ぶ。 英検対策を含む。				*	Lesson4-Lesson6 三人称単数現在形、一般動詞の過去形を学ぶ。 説明文や物語文の概要をとらえたり、メールや絵日記などまとまりのある文章を書いたり、短いスピーチの発表などを行う。 英検対策を含む。				*	Lesson7-Lesson8 be動詞の過去形、過去進行形、未来を表す表現(will,be going to)を学ぶ。物語や説明文の概要をとらえたり、まとまりのある内容の発表をする。 英検対策を含む。			*
教科書	三省堂 New Crown English Series 1														
副教材等	三省堂 New Crown Workbook 1 正進社 New Listening Plus 1(英検対策授業時に使用) アルク 夢をかなえる英単語 新ユメタン0														
観点	知識・技能		単語テスト、単元テスト、定期考査の知識問題(単語、文法事項など)												
	思考力・判断力・表現力		プレゼンテーション、音読課題などの発表、定期考査の思考力問題(英作文、文章題の内容把握など)												
	主体的に学習に取り組む態度		ワーク、ノートなどの提出物とその内容、授業内での発言など												

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫(1)学年（理科）シラバス（総合）

週()時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養う チカラ	・植物についての総合的な見方や考え方を身につける。 ・実験室、実験器具の正しい使い方を学び、安全に実施できるスキルを身につける。 ・現象が起こるメカニズムを説明でき、他の場面でも応用して活用できるような視点を養う。 ・目に見えなくても数値で処理することで、違いをはっきりさせることの意義を醸成するとともに、数値処理ができるように計算力を身につける。 ・地殻表層部で起こる地学現象のしくみや規則性についての認識を身につける。 ・現象が起こる過程を論理的に捉え、因果関係がわかるようにする。						
学期目標	*	植物の観察・実験を通して、植物の体のつくりとはたらきを理解する。また特徴に基づいて分類できることなどを理解させ、植物についての総合的な見方や考え方を身につける。 地震が発生するメカニズムを理解し、地震についての理解を深める。	*	火山の種類を知り、火成岩や堆積岩の違いを理解する。 光の反射・屈折の様子を知り、凸レンズによる現象を理解する。音の伝わり方を理解する。力の表し方を知り、水圧や空気圧についての理解を深める。	*	物質の目で見てわかる違い、目で見てわからない違いを理解し、分類できるようにする。それぞれの気体の性質を理解する。水溶液の表し方を理解する。	*
学習 単元	*	★植物のくらしとなかま 1章 花のつくりとはたらき 2章 水や栄養分を運ぶしくみ 3章 栄養分をつくるはたらき ★活きている地球 1章 台地がゆれる ～ 期末考査 ～	自由研究	2章 大地が火をふく 3章 大地は語る ★光・音・力による現象 1章 光による現象 2章 音による現象 3章 力による現象 ～ 期末考査 ～	自由研究 (夏の続き)	★身のまわりの物質 1章 いろいろな物質とその性質 2章 いろいろな気体とその性質 3章 水溶液の性質 4章 物質のすがたとその変化 ～ 期末考査 ～	*
教科書	未来へひろがるサイエンス 1（啓林館）						
副教材等	問題集 ウィニング理科1（好学出版）						
観点	知識・技能	定期考査、単元テスト、小テストから総合的に判断					
	思考力・判断力・表現力	定期考査、単元テスト、実験プリント、自由研究、実験実技、実験操作から総合的に判断					
	主体的に学習に取り組む態度	ノート（授業・問題集など）、実験プリント、授業への取り組み方や態度から総合的に判断					

明星中学校 2023年度 第1学年 社会 シラバス (総合)

週3時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
養うチカラ	社会科目の基礎である、地理を学ぶことで、社会に対する関心を高め、我が国の国土と歴史に対する理解を深め、公民としての基礎的教養を培い、社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。														
学期目標	*	○日本や世界の地理的事象に対する関心を高め、我が国の国土及び諸地域の地域的特色を理解させる。				*	○地域の規模に応じて環境条件や文化などに関連付けて、地域的特色や地域の課題をとらえさせる。				*	○世界の諸地域の地域的特色を理解させ、地理的な見方の基礎を養う。			*
学習単元	*	第1部 世界と日本の地域構成 第1章 世界の姿 第2章 日本の姿 第3部 日本の様々な地域 第1章 身近な地域の調査 第2章 日本の地域的特徴 第3章 日本の諸地域 第1節 九州地方 第2節 中国・四国地方 第3節 近畿地方				*	第3部 日本の様々な地域 第4節 中部地方 第5節 関東地方 第6節 東北地方 第7節 北海道地方 第2部 世界のさまざまな地域 第1章 人々の生活と環境 第2章 世界の諸地域				*	第2部 世界のさまざまな地域 第1節 アジア州 第2節 ヨーロッパ州 第3節 アフリカ州 第4節 北アメリカ州			*
教科書	帝国書院『中学生の地理』・帝国書院『中学校社会科地図』														
副教材等	問題集：新学社『学習の達成1・2』 白地図：新学社『白地図ワークシート(日本・世界)』														
観点	知識・技能		定期考査、小テスト等												
	思考力・判断力・表現力		定期考査、提出物、授業への取り組み等												
	主体的に学習に取り組む態度		提出物、授業への取り組み等												

明星中学校 2024年度 第1学年 保健体育 シラバス 特選・総合共通 男子

週3時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養うチカラ	体育や保健の見方・考え方を働かせ、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力						
学期目標	*	運動の合理的な実践を通して運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に着けるようにする	*	運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や他者に伝える力を養う	*	運動における競争や協働の経験を通して、意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う	*
学習単元	*	○体育 ・体づくり運動 体ほぐしの運動 体の動きを高める運動 ・水泳 クロール・平泳ぎ ・球技【ネット型】バレーボール ボールや用具の操作 定位置に戻るなどの動き ○保健 心身の機能の発達と心の健康 (ア)身体機能の発達 (イ)生殖に関わる機能の成熟	*	○体育 ・武道【剣道】 相手の動きに応じた基本動作 基本となる技 ・陸上競技 【短距離走・リレー・走幅跳び・持久走・ハードル走】 ○保健 心身の機能の発達と心の健康 (ウ)精神機能の発達と自己形成 (エ)欲求やストレスへの対処と心の健康	*	○体育 ・器械運動 【マット運動】 回転系や巧技系の基本的な技 【跳び箱】 切り返し系や回転系の基本的な技 ○体育理論 運動やスポーツの多様性 (ア)運動やスポーツの必要性和楽しさ (イ)運動やスポーツへの多様な関わり方 (ウ)運動やスポーツの多様な楽しみ方	*
教科書	「最新中学校保健体育」大修館書店						
副教材等	「ステップアップ中学体育」						
観点	知識・技能		実技・定期考査・レポート				
	思考力・判断力・表現力		実技・定期考査・レポート				
	主体的に学習に取り組む態度		学習への取り組み態度・レポート課題				

明星中学校 2024年度 第1学年 保健体育 シラバス 特選・総合共通 女子

週3時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養うチカラ	体育や保健の見方・考え方を働かせ、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力						
学期目標	*	運動の合理的な実践を通して運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に着けるようにする	*	運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や他者に伝える力を養う	*	運動における競争や協働の経験を通して、意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う	*
学習単元	*	○体育 ・体づくり運動 体ほぐしの運動 体の動きを高める運動 ・球技【ネット型】バレーボール ボールや用具の操作 定位置に戻るなどの動き ・水泳 クロール・平泳ぎ ○保健 心身の機能の発達と心の健康 (ア)身体機能の発達 (イ)生殖に関わる機能の成熟	*	○体育 ・武道【剣道】 相手の動きに応じた基本動作 基本となる技 ・陸上競技 【短距離走・リレー・走幅跳び・持久走・ハードル走】 ○保健 心身の機能の発達と心の健康 (ウ)精神機能の発達と自己形成 (エ)欲求やストレスへの対処と心の健康	*	○体育 ・器械運動 【マット運動】 回転系や巧技系の基本的な技 【跳び箱】 切り返し系や回転系の基本的な技 ○体育理論 運動やスポーツの多様性 (ア)運動やスポーツの必要性和楽しさ (イ)運動やスポーツへの多様な関わり方 (ウ)運動やスポーツの多様な楽しみ方	*
教科書	「最新中学校保健体育」大修館書店						
副教材等	「ステップアップ中学体育」						
観点	知識・技能		実技・定期考査・レポート				
	思考力・判断力・表現力		実技・定期考査・レポート				
	主体的に学習に取り組む態度		学習への取り組み態度・レポート課題				

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫(1)学年（技術）シラバス（特選・総合・共通）

週(1)時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養うチカラ	(1)生活や社会で利用されている材料,加工,生物育成,エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図り,それらに係る技能を身に付ける。 (2)材料や加工の特性等の原理・法則と,材料の製造・加工方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解すること。 (3)育成する生物の成長,生態の特性等の原理・法則と,育成環境の調節方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解すること。						
学期目標	*	☐ ICT機器活用ガイドラインの確認 ☐ 木材の肉眼的構造 ☐ 材料の特性や利用方法 ☐ IpadおよびKeynoteでイメージを表現する	*	☐ 製図の理解。 ☐ キャビネット図と等角図の違い、書き方を学ぶ。 ☐ この分野は立体を作図するための基本になるので、実習を中心に演習する。	*	☐ 植物の仕組みと環境要素。 ☐ 肥料の三大要素	*
学習単元	*	☐ ICT機器活用ガイドラインの確認 ☐ 木材の断面と木取り 年輪構造 辺材と心材 ☐ 繊維方向による収縮の違い ☐ 使用目的や使用条件で府中キャンパス内に設置するベンチを考える ☐ 木材の特徴・木材の分類と種類 ☐ コンピュータの基礎 ☐ お薦めの一冊を作成	*	材料と加工 ☐ 製図の基礎 ☐ キャビネット図 ☐ 等角図(アイソメ図) ☐ 第三角法 ☐ 等角図。キャビネット図、第三角法の理解	*	生物育成 ☐ 生育の様子、植物の体の仕組みと環境要素の関係 ☐ 土と肥料について(肥料の三大要素) 情報 ☐ 難読漢字の植物レポート作成	*
教科書	東京書籍『新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology』						
副教材等	正進社『ハンドノート 材料と加工の技術編』、正進社『ハンドノート 生物育成の技術編』 P検協会 「情報」学習ノート「情報」活用テキスト「実技・実習」編 中学用						
観点	知識・技能	定期考査・小テスト・理解度など					
	思考力・判断力・表現力	作品・成果物・単元や各学期で、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動を評価する					
	主体的に学習に取り組む態度	提出期限・内容・ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教員による行動観察や生徒による自己評価・相互評価等の状況					

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫1学年 音楽 シラバス（特選・総合・共通）

週1.5時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養う チカラ	知る心、感じる心、表現する心を養う						
学期目標	*	基礎知識、音楽を知る、学ぶ	*	感じる心、表現する心を身に着ける	*	1年間の総まとめ、合唱コンクール	*
学習 単元	*	- 校歌指導：学苑賛歌、校歌 校歌を堂々と高らかに歌えるようにする - 歌唱：「四月の命の歌」「夏の思い出」 - 音楽鑑賞：「春」、「秋」 - 合唱：課題曲発表、自由曲選曲、練習開始 ～身体で感じ、表現する～ - 楽典：五線、譜表、音符と休符、楽語 - アルトリコーダー：楽器の取り扱いについて 曲を演奏するにあたり、運指表、息使い タンギング等の奏法 - 実技：アルトリコーダー	*	- 合唱：教科書の中から選択 - 音楽鑑賞：「魔王」「野ばら」その他1作品 - 歌唱：「赤とんぼ」「この道」 - 歴史：西洋音楽の作曲家について - 楽典：拍子（反復記号）、リズム他 - アルトリコーダー：各種奏法、演奏発表 - 合唱：合唱コンクールに向けて - 実技：合唱コンクール課題曲の中から - 創作：作曲しよう	*	- 音楽鑑賞：「六段の調」「鹿の遠音」 「弦楽合奏のセレナード第1楽章」 「革命」 - ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」 - 楽典：音楽用語、強弱記号 - 音楽史：作曲家について - 実技：アルトリコーダー（サミング中心）	*
教科書	教育出版：音楽のおくりもの1年 音楽のおくりもの器楽						
副教材等	アルトリコーダー						
観点	知識・技能	定期考査・実技テスト等					
	思考力・判断力・表現力	実技テスト・レポート・鑑賞感想等					
	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み・レポート・振り返りシート等					

明星中学校 2024年度 一貫1学年 美術 シラバス（特選・総合・共通）

週1.5時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養う チカラ	美術や芸術文化に対する見方や感じ方を広げ、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う						
学期目標	*	・美術学習についての基本を理解する ・対象を深く観察する ・彫塑の種類と彫塑の美を理解できる ・直接材料に触れ、立体としての形態を確かめながら制作することができる	*	・色の三要素などの基礎を理解できる ・色彩の効果を理解し、活かして構成・配色する ・シンボルマークを鑑賞し、デザインに込められた表現の意図や工夫を感じ取る	*	・明朝体・ゴシック体の基本的な点画を理解し、正しく描くことができる ・レタリングの役割、デザインされた文字の造形性、機能性について理解できる ・版形式、版画の種類、手順について理解し、制作できる	*
学習 単元	*	■絵画/鉛筆デッサン ・鉛筆で描く...鉛筆の持ち方/タッチのいろいろ/明暗を表す/形をとらえる/立体感を表す/質感を表す/はきなれた靴を描こう ■立体/塑造 ・粘土でつくる...彫塑の種類と美/形をとらえる/粘土の種類/土粘土のあつかい方/自然の形や色を見つめて	*	■デザイン/色彩 ・色の整理...色の三要素/三原色/色相環/色の対比/色の進出・後退・膨張・収縮/色の調子/色の感情 ・配色の工夫...色相による配色/トーンの配色/色の面積と配置/服装のカラーコーディネート/部屋のカラーコーディネート/食べ物の色による演出/さまざまな色の効果 ■デザイン/平面構成 ・形と色の構成...色面構成の基本的な技法/溝引き/抽象形を使った構成/構成美の要素/身の回りにある構成の美しさ ■デザイン/シンボルマークのデザイン ・印象に残るシンボルマーク/マークで伝える/伝統の文様/美しさに隠れた規則 黄金比	*	■デザイン/文字のデザイン ・レタリングの基礎...漢字の基本書体とその要素/基本的な点画/間違いやすい点画 ・絵文字...楽しく伝える文字のデザイン/絵文字をつくろう ■絵画/版画 ・版画の種類...木版画/銅版画/いろいろな版画/シルクスクリーン/リトグラフ/ステンシル/版画技法のまとめ	*
教科書	美術1(光村図書)						
副教材等	美術資料(秀学社)						
観点	知識・技能		定期考査・実技作品等				
	思考力・判断力・表現力		実技作品・レポート・鑑賞等				
	主体的に学習に取り組む態度		提出物・レポート・授業の取り組み等				

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫(1)学年（家庭）シラバス（特選・総合・共通）

週(1)時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養うチカラ	①生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解と技能 ②家族・家庭や地域における生活の中から問題を見出して課題を設定し、これからの生活を展望して課題を解決する力 ③家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度						
学期目標	家庭・家族と地域 ・家庭や家族の基本的な機能を知り、家庭や家族の大切さについて考えることができる。 ・家庭生活と地域とのかかわりについて理解できる。 ・家族への感謝の気持ちを表現することができる。	*	これからの家族と地域 ・高齢者の心身の変化について理解することができる。 ・インスタントシニア体験を行い、身体機能や感覚機能の衰えを体感することができる。 ・日本、他国の現状を知る。 ・家族との関わりについて考えることができる。	*	私たちの食生活 ・食事の役割について理解することができる。 ・自分の食生活を振り返り、課題を見つけることができる。 ・栄養素の種類と働きが分かる。	*	*
学習単元	家庭・家族と地域 1. 私たちの生活と家族・家庭の機能 2. 中学生としての自立 3. 家庭生活と地域との関わり ◎調理実習 ・菓子作り ・メッセージカード作り ◎被服実習 ・手縫いの小物製作	*	これからの家族と地域 1. 高齢者の心と体の特徴 2. インスタントシニア体験 ◎調理実習 ・簡単な調理 ◎被服実習 ・1学期に引き続き小物製作を行う	*	私たちの食生活 1. 食事の役割と中学生の栄養の特徴 2. 中学生に必要な栄養を満たす食事 3. 調理のための食品の選択と購入	*	*
教科書	東京書籍『新編 新しい技術・家庭 家庭分野』						
副教材等	なし						
観点	知識・技能	定期考査・製作物					
	思考力・判断力・表現力	製作物・レポート					
	主体的に学習に取り組む態度	実習や授業へ意欲・関心・態度					